

災害情報の共有・情報交換体制の構築に向けた論点

【災害情報共有・情報交換体制の構築】

□ 将来の目標

- ・ 災害時情報を集約、閲覧可能な共有システムの構築が必要
(構成機関が必要とする時間に必要な情報を入手可能にする)

■ 当面の取り組み (案)

① 防災情報共有シート作成

- ・ 各機関で保有している防災情報及び入手方法等について、構成機関毎に「防災情報共有シート」を作成し、構成機関に配布

② 連絡担当先一覧作成

③ 防災連絡担当者会議の開催

- ・ 防災情報共有シート及び連絡担当者の確認及び実災害時の対応ルールについての説明会を開催
- ・ 一堂に会し、顔の見える関係の構築、維持

※ 防災連絡担当：災害時の関係機関の防災情報を相互に担当する窓口

※ 活用方法：災害時に各機関が必要な情報について、担当連絡先一覧をもとに情報を交換